

坂本町長の 再選出馬

問 9月の町長選挙への対応は

答 じっくりと考える時間が欲しい



鈴木 利一 議員



質問者の録画映像
はこちらから

質問1

坂本町長の就任から間もなく4年になるが、就任時に「地域に誇りと愛着を感じられる町づくり」で町の活性化を進めるとしていた。町長として取組の中間総括と合わせて、今後予定されている「岩江こども園の建設」や「モンベルの誘致」など事業への取組の意気込みと合わせ、町長選挙への対応について聞かせて欲しい。

町長

考え方として少子高齢化への対応がベース



熱い想いを話す町長

であり、住民同士のコミュニティが必要として56ヶ所のサロンが立ち上がりました。選挙については、今年度変わりの大事な時期で、今までの改善を要する部分の総括、令和5年度への方向性を定めていく大切な時期で、それに向けて全力で取組んでいるので、じっくりと考える時間をいただきたいと考えています。

質問2

将来に向けて沢山の山積みされた問題があり、町長の今の意気込みをもう少し聞かせて欲しい。

町長

話をじっくりと重ねながらよりよい方向を導き出し、積極的に取組んでいきたいと思っています。私の中にある熱い思いを理解して欲しいと思います。

犬猫殺処分 ゼロ

答

問

不妊去勢手術の費用
へ助成しては
管理してくれる団体
の設立が優先

質問1

改正動物愛護管理法が完全施行され、適正な飼育が困難な場合には繁殖防止の措置を講じなければならぬと規定されている。県内では手術費用の一部を助成している市町がある。三春でも助成して殺処分ゼロに向けて取組を進めては。

住民課長

県内の殺処分は、令和3年度は犬112頭で全国7位、猫799頭で全国1位で上位でした。地域猫への助成については、各地区に働きかけてまずは管理するボランティア団体の設立が優先と考えます。



三春にある「ハピまるふくしま」